

# 鉄鋼面

公共仕様No.  
DNT-改修・9-6-10

## 7章9節: つや有合成樹脂エマルジョンペイント(EP-G) DNTビューウレタン (標準仕様)

### 使用材料一覧表

規格 一般名称	商品名	ホルムアルデヒド 放散等級	希釈剤
1 JASS 18 M-111 水系さび止めペイント	アロナEPO	F☆☆☆☆	水道水
2 JIS K 5660 つや有合成樹脂エマルジョンペイント	DNTビューウレタン	F☆☆☆☆	水道水

### 塗装仕様

表7.2.2 鉄鋼面の下地調整【RB種】

工程	塗料その他	面の処理
1 既存塗膜の除去	—	ディスクサンダー、スクレーパー等により、劣化し脆弱な部分及び錆等を除去し、活膜は残す。
2 汚れ、付着物除去	—	素地を傷つけないようにワイヤブラシ等により、除去する。
3 油類除去	—	溶剤ぶき
4 研磨紙ざり	研磨紙P120~220	全面を平らに研磨する。

(注) 新規鉄鋼面に塗装を行う場合は、RA種とし、工程1を省略する。

表7.3.3 鉄鋼面錆止め塗料塗り【C種】

工程	商品名	色相	混合比率 (重量比)	希釈率(%) (重量比)	塗装方法	標準膜厚 ( $\mu\text{m}$ )	塗装間隔 (20°C)
						塗付量 ( $\text{kg}/\text{m}^2/\text{回}$ )	
1 錆止め塗料塗り (下塗り1回目)	アロナEPO	ホワイト 赤さび クリーム ライトグレー	—	0~10	刷毛 ローラー	30	2時間以上
				0~10	エアレススプレー	0.11	
2 研磨紙ざり	研磨紙P120~220						清掃後
3 錆止め塗料塗り (下塗り2回目)	アロナEPO	ホワイト 赤さび クリーム ライトグレー	—	0~10	刷毛 ローラー	30	2時間以上
				0~10	エアレススプレー	0.11	

表7.9.3 鉄鋼面つや有合成樹脂エマルジョンペイント塗り【A種】

工程	商品名	色相	混合比率 (重量比)	希釈率(%) (重量比)	塗装方法	塗付量 ( $\text{kg}/\text{m}^2/\text{回}$ )	塗装間隔 (20°C)
1 中塗り (1回目)	DNT ビューウレタン	各色	—	5~10	刷毛 ローラー	0.10	2時間以上
				10~20	スプレー		
2 研磨紙ざり	研磨紙P220~240						清掃後
3 中塗り (2回目)	DNT ビューウレタン	各色	—	5~10	刷毛 ローラー	0.10	2時間以上
				10~20	スプレー		
4 上塗り	DNT ビューウレタン	各色	—	5~10	刷毛 ローラー	0.10	—
				10~20	スプレー		

(注) 新規に塗る場合は、A種又はB種とする。

#### 7.2.3 鉄鋼面の下地調整

鉄鋼面の下地調整は表7.2.2により、種別は特記による。特記がなければ、RB種とする。

#### 7.3.3 錆止め塗料塗り

鉄鋼面錆止め塗料塗りは表7.3.3により、種別は特記による。特記がなければ、新規に鉄鋼面に塗る場合は、見え掛り部分はA種、見え隠れ部分はB種とし、塗替えはC種とする。

#### 7.9.4 鉄鋼面つや有合成樹脂エマルジョンペイント塗り

屋内の鉄鋼面つや有合成樹脂調合ペイント塗りは表7.9.3により、種別は特記による。特記がなければ、B種とする。

#### 注意事項

\* 上記塗付量は国土交通省 公共建築改修工事標準仕様書(建築工事編)平成25年版に掲載されている数値です。

そのため実際の塗付量は被塗物の形状や、塗装方法、環境によって増減することがあります。

\* 商品の詳細、塗装上の注意事項につきましては、カタログ、単品説明書などを参照ください。